

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】

全体番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
1	広島	ひろしま避難者の会「アスチカ」	ひろしま避難者・安心生活サポート事業	973	○交流力フェ開催 ○法律・健康・教育等の勉強会・相談会開催 ○随時、避難者から支援依頼を受けたものに対する支援 ○広島市内の支援団体(約10団体)の連携を図るため、ミーティングを開催
2	栃木	ふくしまあじさい会	ふくしまあじさい会事業	500	○交流会開催 ○ボランティア奉仕作業(除草・ゴミ拾い・公共施設への植栽など)
3	静岡	ふくしま絆の会	ふくしま絆の会情報交換・親睦等事業	770	○交流会開催。その他、クリスマス会や新年会を開催し、開放的な雰囲気の中で親睦を図る。 ○会員宅の定期的な訪問による見守り。
4	秋田	福島県からの避難者を支援する連絡協議会	避難者情報交換・交流会、糸支援バス運行事業	1,000	○情報交換交流会開催 ○糸支援バス運行(秋田と福島を結ぶバス運行)
5	兵庫	ボランティアグループ新原	心＆LOVEつながり 復興は女性のしあわせから	1,000	○福祉ボランティア及び就業のための美容技術習得講座
6	山形	NPO法人 おいたまサロン	糸再生広場「ソドテアソビタペシタ」	1,000	○山林に設置された自然体験型広場の運営(巨大かまくら作り・チューブスライダー等を実施。雪のない時期も、ピザパーティー・バーベキュー・パーク等)。
7	埼玉	NPO法人 ワーク埼玉	福島県避難者生活相談業務事務	900	○避難者相談業務 ○仮設住宅訪問による相談・見守り

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】

全体会員番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
8	埼玉	NPO法人 すぎとSOHOクラブ	コミュニケーションスキル習得講座～パソコンに強くなろう～	962	○コミュニケーションスキル習得講座(特にPC)
9	沖縄	福島避難者のつどい 沖縄じやんがら会	避難者サポート事業	976	○じやんがら定例親睦会 ○避難者訪問事業(宮古島の避難者との交流も企画)
10	山形	ボランティアサークル 日曜奉仕団	雪遊びと除雪の体験学習及び除雪の安全運転講習	982	○雪遊びと除雪の体験学習 ○雪道の安全運転講習
11	埼玉	想い	「想い」事業	800	○会報誌「想いの発行 ○避難者交流会及び専門職(税理士・司法書士・弁護士)による相談会開催
12	京都	NPO法人 知的人材ネットワーク あいんしゃいたいん	放射線に関する物理学的、生物学的学びの場と体験的、場及び被災者が語る被災者のための学習兼交流会事業	1,000	○放射線やその生体への影響についての科学的な学習の場を提供 ○事業の継続的実施のため、避難者の中に科学的な学習の場を養成
13	静岡	NPO法人 静岡県災害支援隊ネットワーク事業	被災者支援コミュニケーション	1,000	○避難者交流会開催(単に交流するだけでなく、みかん狩り、ボウリング・いちご摘みのようにレクリエーションと合わせて)
14	岡山	みちのくカフェ	「みちのくカフェ」「みちのくナイト」開催事業	1,000	○避難者交流会 -みちのくカフェ=避難者同士の定期的な相談の場づくり -みちのくナイト=避難者と倉敷市民との「音楽」「食」の交流企画

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】

全体会員番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
15	岡山	よりはぐプロジェクト	「よりはぐカフェ」開催事業	1,000	○避難者交流会(ゆっくり語らいたいというニーズに応え、1泊2日)、この他にも月1回定期の交流会を開催。
16	山形	緑水の森被災地被災者支援	山形県内避難者への支援事業	1,000	○生活支援相談員に対する傾聴スキル、質問方法等の講習会開催 ○避難者交流会に相談員として参加 ○各市町村単位の事例検討会に参加し、必要なアドバイス等を行う
17	山形	生活クラブやまがけ生活協同組合	「10円バザー」事業	1,000	○「10円バザー」の開催。米沢市・近隣の避難者を対象に、ニーズの高い生活必需品・消耗品を一律10円で販売する。
18	茨城	未来への風いちから	高齢者・独り住まいの世帯訪問 相談事業	500	○高齢者・独り住まい世帯訪問相談
19	佐賀	西九州大学臨床心理相談室	「まつどひろば西九大」「まつどテレフォン西九大」事業	1,000	○「まつどひろば西九大」…大学内のプレイルームにおいて、子どもが遊んでいる姿を見ながら、親同士が交流する場の提供 ○「まつどテレフォン西九大」…避難者専用電話相談窓口を設置
20	埼玉	SSネットまつぶし	松伏子ども塾	975	○避難者子ども向け学習塾の開催(通常の学習に加えて、福島の自然環境・文化や伝統を学ぶ講座も設置)
21	兵庫	NPO法人 ウィズネイチャーネットワーク	親子ごはん会、森あそびの会、 親子キャンプ事業	1,000	○親子ごはん会(手を動かしながらの交流) ○森遊びの会(自然の中に出かけ、心身ともにリフレッシュ)

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】

全体番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
22	山梨	NPO法人 子育て支援センター ちびっこはうす	山梨県内への避難者親子支援・ 交流事業	900	○カラーセラピードクター講座 ○プラネタリウム体験 ○震災親子コミュニケーション事業
23	大阪	東日本大震災県外避難者西日本連絡会	県外避難者に対する訪問・安否 確認・交流事業	1,000	○家庭訪問・安否確認(訪問相手と同じ境遇であるスタッフを派遣) ○避難者交流会
24	愛媛	NPO法人 えひめ311	情報提供・相談業務事業、交流 会事業	1,000	○情報提供・相談業務(常設の窓口開設、機関紙発行) ○避難者交流会(毎月の定例会に加え、隣県を含めた避難者を対象とした広域の交流会)
25	熊本	ACTくまもと	「ひごベジ」事業	1,000	○熊本県の野菜・果物・加工品等を販売する「ひごベジ」事業(避難者は箱詰め・発送・受発注・販売企画等の業務を担当)
26	愛知	福島のみんな！あそびににおいて in愛知 実行委員会	福島県避難者見守り事業	1,000	○避難者見守り事業
27	山形	ふるさとふくしま帰還支援プロジェクト	県外自主避難者の福島帰還に 向けた相談会の開催及びコンサート(童謡・ふるさとの歌)事業	1,000	○県外自主避難者向け相談会及びコンサート
28	茨城	茨城県への避難者・支援者ネット ワーク	ふるさとふくしま「結」 ふうあい生活サポート事業	992	○ふうあい生活サポート事業 ○生活サポートの内容・希望表等を添付したリーフレットを配布②返信があつた世帯に対して、訪問や電話による聞き取り③行政や支援団体等を集めて、情報交換・課題解決のための意見交換

**ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】**

全体会員番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千元)	事業概要
29	東京	NPO法人 キッズアド	タブレットPC等を活用した県内外住民の継続的交流事業	1,000	○家庭の情報端末の使い方講座 ○テレビ会議(上記講座で学んだ知識・技術を活用したインターネットテレビ会議)
30	東京	NPO法人 こどもプロジェクト	東京の避難母子ほんわか広場	1,000	○避難母子との交流会(関心が高い「食」を通じて交流し情報交換を行う、併せて長引く避難生活で疲れている身体をマッサージしてもらい、心身ともにリフレッシュ)。
31	愛知	社会福祉法人 名古屋キリスト教社会館	ふるさと祭りも煮会	250	○同じ境遇の避難者同士の交わりにより、孤立感を解消してもらう(避難者から避難の現状や今後の要望などのアンケートも行う)
32	京都	避難者と支援者を結ぶ京都ネットワーカーみんなの手	避難者の「集いの場」開設	1,000	○避難者の「集いの場」兼情報発信拠点運営
33	山形	moufie会(もうふるる会)	避難者同士のつながりの場の堤 避難事業供	600	○避難者交流会(お茶会・料理教室・手芸教室等)
34	兵庫	ぶらつどホーム	親子リフレッシュクラブ ぶらつどキッズ	1,000	○無料子ども一時預かり所設置 ○託児付きミニ二交流会(親子ごはん会、親子遠足、季節行事、各種学習教室) ○電話相談 ○情報提供(生活支援や福島の情報を入手するため、事務所内にインターネットや新聞を閲覧できるスペースを設置)
35	広島	NPO法人 ピースビルダーズ	専門講師による講演会	832	○専門講師による講演会(避難者自身が、帰還に向け必要な情報を得てもう、健康管理など心の不安を取り除くため、各分野の専門講師を福島から招く)

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第一次)】

全体番号	都道府県名	申請者名	事業名	交付金額 (千円)	事業概要
36	埼玉	NPO法人ヒューマンソーシャルハーモニーリサーチ所	こころのふる里プロジェクト	1,000	○食事会(年末年始には、年越しそば・おせち料理・餅つきなどのイベントを開催して、家族や地域間の絆の維持を図る) ○手芸教室(女性を対象。同時に文化学園大学と連携して、双葉ブランドを作成し雇用促進を図る。 ○農園及び野菜づくり(男性向け。農作業による健康向上及び収穫した作物を食事会の材料にするなど、コミュニケーションの促進を図る)

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧
【平成24年度募集(第2次)】

全体番号	都道府県名	申請者名	事業名	申請金額 (千円)	事業概要
1	新潟	共に育ち合い(愛)サロンむげん 会長 増田 昌子	被災者の被災者によるコミュニティづくり事業	700	○団体で運営しているサロンに避難者が定期的に集まり、「継り以致づくり」等の手作業や「ハンドマシンサークル」「ラワーアーティメント」の講習会等を開催。これにより、交流の場の提供を通じての避難者の孤立化防止や帰還した際の社会参加のきっかけづくりを提供する。
2	東京	南会津ヒ世田谷を結ぶ会 代表 渡辺 文学	福島県県外避難者支援・南会津と世田谷を結ぶ事業	700	○県外避難者が交流・相談できる窓口「そばカフェ」を東京世田谷に設置し、定期的に交流会・相談会を開催する。 ○福島県に所在する空家を利用した県外避難者帰還のための支援体制を整備する。
3	愛知	アースデイいやまちinあいち実行委員会 委員長 吉田 拓也	「アースデイいやまちinあいち」開催事業	700	○震災復興に向けて、日々行動している福島県内の人をゲストとして招き、福島の今を伝えてもらうことで、本県からの避難者・愛知県民・福島県民との新たな出会いの場を提供し、交流関係を深める。第1回目の今回は、いわき市民を招き、主に芸術分野(写真・音楽・アートなど)から、今の福島を見つめる場とする。
4	新潟	柏崎まちづくりネットあいさ 理事長 山田 明彦	ボンド(絆)プロジェクト	700	○避難者自らが「避難生活における課題を解決したい」「放射能に対する正しい知識を得たい」「避難のつながりを発信したい」と気持から発生した、出身地域ごとにどまつているコミュニケーションの垣根を越えた横のつながりを造る事業として、避難者の震災経験や復興への想いを繋つた「ハガキを作成し、それを使用することで震災の風化を防ぐとともに、作成過程で避難者同士の交流も図る。なお、売上は放射能に関する学習活動への費用として使用し、帰還する際の正しい知識付けを行う。
5	神奈川	未来・連福プロジェクト 代表 美代子 齋藤	未来・連福「東北支援」事業	700	○神奈川県内(特に、鎌倉市)と福島県内に避難している浪江町出身者を2泊3日の交流会に招待し、再開や新たな出会いの場を提供。
6	神奈川	東北支援鎌倉プロジェクト 代表 元川 雅通	東北支援 鎌倉プロジェクト交流会事業	700	○鎌倉に避難している避難者を対象とした交流会(市内の寺を会場)の開催(月1回)
7	埼玉	ふたば整膚健康クラブ 会長 酒井 後伸	双葉町避難者による避難者のための「癒し」交流サロン運営事業	700	○避難者が集まる交流会で同じ避難者が「身体(整膚)と心(相談・悩みの傾聴)の癒し」を提供。 ・埼玉県加須市内の交流サロン内で避難者に無料で整膚を実施 ・旧駒西高校内の交流サロンに無料で整膚を実施 ・埼玉県(鴻巣市・春日部市・上尾市・熊谷市)で開催される避難者交流会に主張し、無料で整膚を実施

ふるさとふくしま帰還支援事業(県外避難者支援事業)交付決定一覧

【平成24年度募集(第2次)】

全体会員番号	都道府県名	申請者名	事業名	申請金額 (千円)	事業概要
8	熊本	NPO法人 日本インキュベーションセンター 熊本 理事長 藏本 厚一	「熊本マルシェ」恵比寿店出店・運営事業	700	○平成24年度第一次採択事業「ひごベジ」の東京の販売拠点として、同団体と連携して『マルシェ恵比寿商店』を出店する。店舗運営スタッフ・宅配専用スタッフ及び、最終的には販売等の技術を習得して、福島県に帰還した際の起業につなげる。また、店内には福島県の近況をパネル等で発信するなど、震災を風化させない取組も併せて実施する。
9	神奈川	SDCハート 代表 伊東 淑子	神奈川に避難者の輪を広め、孤立化を防ぎ絆を強めるサロン事業	700	○神奈川県に避難している避難者が、安心して暮らせるよう、集いの場や福島からの情報の提供、ニーズに合ったイベント企画運営。(平日)、交流会(月1回)、各市町村が行う相談会に参加し、相談受付・情報発信。
10	沖縄	いのちの未来プロジェクト・ぶちゅくるん 理事長 伊東 隆博	避難者の福島帰還に向けた相談窓口開設と友情交流会開催、標準せんだん大鼓・伝統芸能文化交流事業	700	○避難者の郷里における芸能祭事や伝統行事などを沖縄県内で開催することで、避難者が郷里の伝統文化の大切さやお互いのつながりを再認識する場を提供するとともに、沖縄県民と避難者の相互理解を深めらる。併せて、医療や法律の専門家による避難者相談窓口を設置し、避難者への情報提供や提言などをを行う。
11	京都	関西浜通り交流会 代表 山内 正太郎	福島県浜通りの避難者の西日本における交流活動	700	○関西浜通り交流会を大阪・神戸・京都で開催(福島の郷土料理を調理して食事。大堀相馬焼の展示会。住宅や就労に関する相談会。針灸・マッサージなどの施術)。
12	群馬	NPO法人 WouldWide 理事長 名和川 淳	避難者サポート異文化交流事業	700	○在日外国人による南米各国の歴史や文化の紹介・体験を通じて、避難者及び地域住民との交流会を開催し、避難者がさらに地域に溶け込めるような環境作りを行っていく(補助期間中3回開催。紹介パネルの展示、各国の昼食、音楽、ゲームを交えての交流など)。
13	奈良	奈良県被災者会 代表 高橋 周介	奈良県避難者実態調査事業	700	○本県から奈良県に避難している世帯の安否確認を行い、その時点できの支 援を行う。さらに、その情報を基に他の支援団体と情報を集約し、避難者のニーズを的確に把握し、今後の支援につなげる。
14	埼玉	一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会 理事長 小林 直哉	埼玉県内避難者と福島県内の家族をつなぐ「絆バス」の運行事業	700	○埼玉県内に避難している福島県民が無料で利用できる「福島帰還バス(福玉結バス)」の運行。2月・3月で各2往復(埼玉県～いわき市、埼玉県～郡山市～福島市)。